



口腔ケア情報

Brushup

Ver.45

「あなたの老いは舌から始まる」シリーズ①

「残せる歯はどんな状態でも残した方がいい」は×！！

健康な歯、治療による改善が可能な歯であれば残す意味がありますが、無理やり歯を残すことが体に悪影響を及ぼす場合も少なくありません。高齢者の場合、次のような場合は抜いてしまった方がいい歯と言えます。

- ・重度の歯周病
- ・歯根だけになってしまった歯
- ・食べ物のかすや汚れが入り込む、または合っていない冠がついた歯

虫歯や歯周病は感染症の一つです。

重度の虫歯や歯周病を放置していると、菌が骨や神経から全身に広がって様々な病気の原因となることもあります。

また、多く残った歯のケアを怠れば、歯に大量の細菌が付着し、それらを誤嚥することで肺炎を引き起こします。

歯を残すことは、必ずしもよいこととは言えないのです。

